

平成 25 年度 第 2 回環境マネジメントシステム実施委員会議事録

日 時 : 平成 25 年 6 月 14 日(金) 9:00~10:30
場 所 : 本部棟 5 階 大会議室
出席者 : 巢山 弘介副委員長, 南 勉, 熊丸 真太郎, 谷口 隆雄, 小林 和広,
西脇 宏, 瀬戸 浩二, 田部 恵 (安藤 安則代理),
塩田 芳夫 (青山 眞也代理), 安田 隆之 (安田 毅代理), 阿部 祐一,
山岸 主門, 桑原 智之, 田上 洋, 田中 秀和, 米原 昌隆,
石井 雅也, 佐藤 未琴
欠 席 : 辻 敏明委員長, 上園 昌武, 竹内 美佐子,
事 務 : 百合澤 彰, 青木 孝恵, 小澤 崇良, 上野 和将, 木村 千寿子
陪 席 : 池田 絢也, 石倉 大輔, 今井 恭子

議事に先立ち、第 1 回委員会の議事録の確認があった。

委員長が急用のため会議に間に合わず、委員長到着までの進行を副委員長行うこと、また、報告事項から行い、議題は順番を入れ替え後半に行う旨説明があった。

報告事項

1. ビビっと！あーとコンテストへの応募及び投票について

副委員長より、学生 EMS 委員会が主体で行っている、環境報告書表紙に使用するデザインを決定するためのビビっと！あーとコンテストについて、学生委員より報告をする旨述べられた。

学生委員より、コンテストへの応募作品が 27 件集まり、6 月 3 日~14 日まで学生会館 1 階生協横のホールで開催している、学生 EMS 委員会パネル展示の会場に応募作品を掲示し、投票場所を設けていること、なお、今朝 8 時半現在の投票状況は、投票総数 39 票、第 1 位の作品に 6 票、以下 5 票、4 票が 2 点等になっている旨報告があった。併せて、本日 18 時が投票締め切りとなっており、投票の呼びかけがあった。

委員より、写真に題名は無いかと質問があり、今回は題名を付けていないことを確認した後、応募者の受け止める環境に関するイメージを理解するためにも、今後同様の企画をする機会があれば、作品の題名・メッセージ等を付けて応募する方が良いだろうと意見が出された。

2. その他

○本部棟改修工事に伴う交通計画について

安田施設整備課課長補佐より、資料に基づき構内通行時間帯は、学生等の交通量が多い 8 時~8 時 40 分の間は避ける事、場合によっては北門を併用する等の説明があった。

委員より、工事期間の交通計画にあわせ、本部棟から学内各所へまた学内各所から本部棟へ引っ越すための車両へ交通誘導員の配置依頼、また、駐車場までの構内交通速度の制限厳守、カーブミラー、路面標示等の増設、誘導員の配置、昼休みの交通制限等の要望があった。

○まつえ環境市民会議からの報告

本件について、大学代表としてまつえ市民会議へ出席している教育学部松本一郎准教授より、まつえ市民会議役員会において承認された本年度の事業計画について本委員会での報告依頼があったため事務局より資料に基づき報告をした。特に、事業計画の内、11月17日（日）に開催される松江市環境フェスティバルへの参加協力依頼があった。

○環境報告書 2013 の原稿について

副委員長より、現在原稿作成依頼をしている環境報告書 2013 の原稿締め切り（21日（金））について確認があった。

議 題

3. 平成 25 年度学生 EMS 委員会委員への委嘱について

副委員長より、資料に基づき先月の委員会で承認した学生 EMS 委員の他に、追加で活動意思表明があった新生 1 名について資料により説明があり、異議なく追認された。

2. 平成 25 年度節電への取組実行計画(夏季)について

米原エネルギー管理員より、国が設置する「電力需給に関する検討会合」より示された本年度の夏季電力需給対策を受け、資料に基づき本学の昨年度夏季節電取組に係る報告と本年度夏季における節電計画について説明があった。

委員から、昨年度の報告が 6~9 月実績で 2010 年度比 6.6%減となっているが、7~9 月だと削減率が低くなると指摘があり、同期比では 6.3%減であったことが確認された。

また、エアコンの使用期間、設定温度について質問が出され、エネルギー管理員より期間については原則で定めているが、気候により柔軟に対応し、温度については吹き出し口の温度ではなく室温としている旨、説明があった。

なお、委員から現在の基準年が 2010 年度となっているが、年々暑くなっており今後も同様又はそれ以上の状態が続くようであれば、大学として学年歴の変更等抜本的な対策が必要となるだろうと発言があった。

今回提案した、節電計画について了承され、副委員長より 18 日開催役員会で報告をすること及び各部局で節電計画に沿った取組実施の協力依頼があった。

1. 平成 25 年度以降の環境マネジメントシステムについて

副委員長より、前回委員会において提示した資料「松江キャンパス環境マネジメントシステム改善委員会規則（案）」「実施内容報告書及び評価表（案）」について、各部局より提出のあった意見をまとめたもの並びに様式の記入例を新たな資料として提示する旨、説明があった。

提出された意見について確認をし、委員会規則については了承された。

様式については、意見交換を行ったが了承が得られず、様式を決めるための専門部会を作り、委員長、副委員長及びその他のメンバーにより今月中に作成することとし、専門部会のメンバーは委員からの立候補並びにそれ以外の選考については委員長、副委員長に一任することが了承された。

今後の予定として、専門部会が6月中に策定した様式を各委員に提示し、現在活動している本年度の「実施内容（計画）」を記載の上、7月12日までに事務局へ提出するよう依頼があった。

また、委員から環境報告書の作成について、次年度以降はどこが主担当となるのか質問があり、副委員長から松江キャンパス環境マネジメントシステム改善委員会規則（案）第4条第3項の広報活動に関することに含み、新委員会が所掌する旨説明があった。

次回委員会は、別途日程調整を行うことが確認された。